

競技種目:『合気道(新規)』ねんりんピック紀の国わかやま2019をめざそう!  
開催日:2019年6月30日(日)  
会場:沼津市民体育館第4練習場  
主管団体:静岡県合気道連盟



[合気道](#)

第13回しずおかスポーツフェスティバル合気道東部地区大会(第73回沼津市スポーツ祭・第53回富士市スポーツ祭・第48回御殿場市スポーツ祭・第30回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流会)会場進行係の西井様にご挨拶し取材に入る。石苺塾の飯田師範・石原克博代表師範の指導があり、70名が汗をかきました。



[合気道](#)



[合気道](#)



[合気道](#)



[合気道](#)



合気道



合気道

ねんりんピック予選会には、鈴木昭二様4段、喜多晋様3段、伊藤朋孝様3段、伊藤美栄子様3段の選ばれた4名の技の披露という形で予選会が開かれ、石苾塾の石原克博代表師範の講評を受け、無事ねんりんピック紀の国わかやま2019静岡県代表に決定しました。



合気道



合気道



合気道

最高齢71才の鈴木昭二様は57才の時に合気道のスポーツ教室に通い始め15年、現在の腕前は4段で、週三回の練習で汗を流しているとのことでした。1回の練習は柔軟体操から始まり、師範による技の指導を聴講して、実技練習を繰り返す2時間程の練習量だそうです。今や、鈴木様にとっての合気道は「健康づくり・仲間づくり」と『生きがい』です。



合気道

鈴木様の所属する石苾塾は沼津が発祥の地で、来年45周年を迎えるとのことでした。

静岡市在住の伊藤様ご夫婦は、最初に奥様、三人のお子様と合気道を始められ、今はご夫婦の共

通の楽しみだそうです。ご主人が昔、剣道をやっていたそうで、「剣道と合気道は通ずるところが多くあり、合気道も奥が深い」と言われました。

今回の講習会に参加された70名の男女比は6:4で男性が多いのですが、女性の参加が増えています。護身術として考えているのかな？ また、男性は50代後半から60代前半に始められる人が増えています。大学時代の部活動から30年して再度、練習を始められる方も多いそうです。

皆さまの真剣な眼差し、気迫溢れる練習に圧倒され、会場の熱気も最高潮でした。熱い!!!!



[合気道](#)



[合気道](#)



[合気道](#)

しずおか健康長寿財団  
生きがい特派員  
沼津・南駿担当 福田和男